

【確認問題⑥-5】解答

| | |
|-----------------|---------|
| 算数 三角形の高さと面積の関係 | 5年 組 名前 |
|-----------------|---------|

問一 【図】の㉠～㉣の面積を求めましょう。(1マスは、たて、横ともに1cm。)

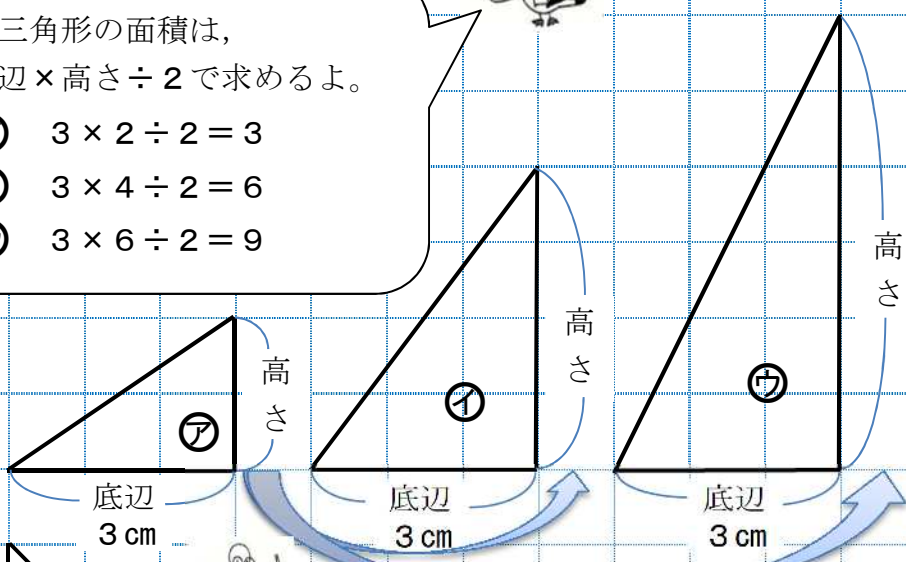
【図】

三角形の面積は、
底辺×高さ÷2で求めるよ。

㉠ $3 \times 2 \div 2 = 3$

㉡ $3 \times 4 \div 2 = 6$

㉢ $3 \times 6 \div 2 = 9$

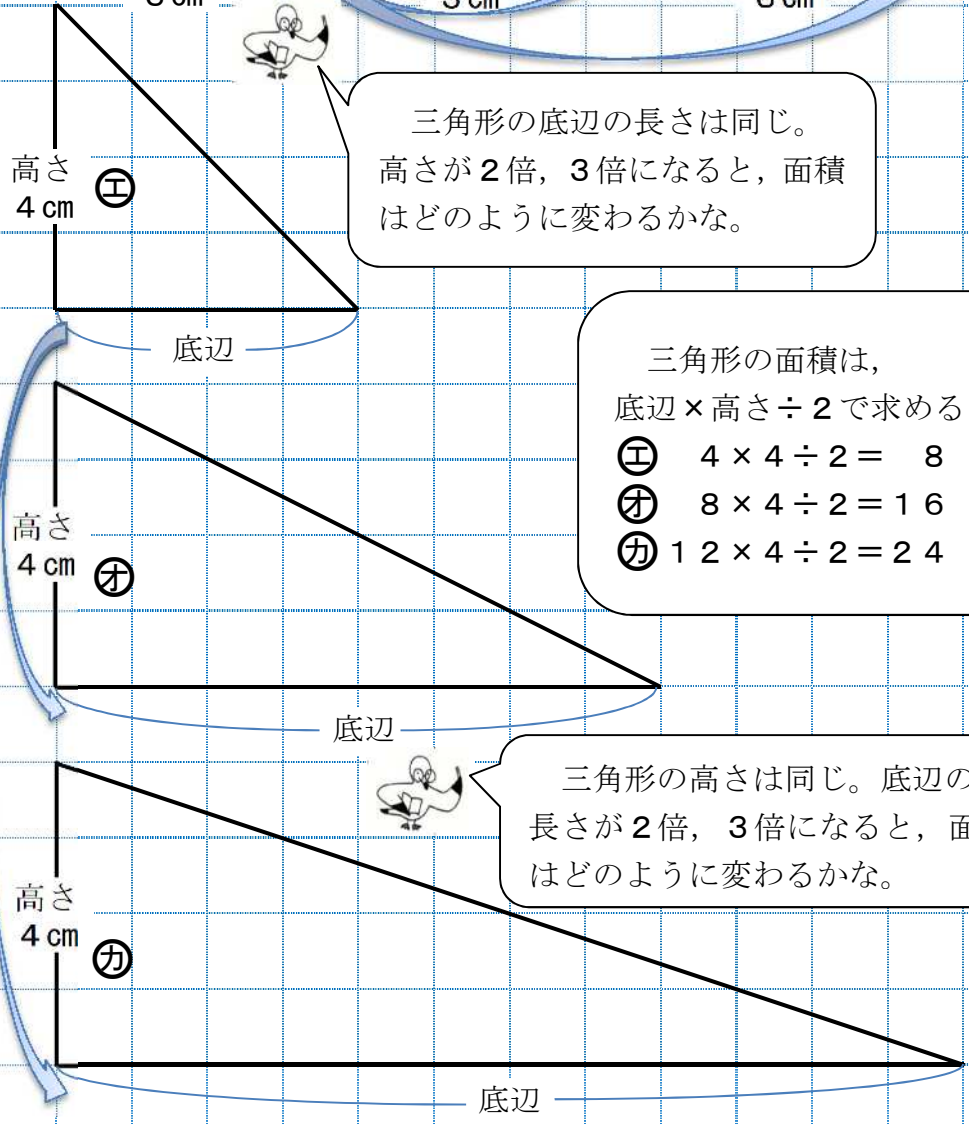


㉠ 3 cm²

㉡ 6 cm²

㉢ 9 cm²

三角形の底辺の長さは同じ。
高さが2倍、3倍になると、面積はどのように変わるかな。



㉣ 8 cm²

㉤ 16 cm²

㉥ 24 cm²

三角形の面積は、
底辺×高さ÷2で求めるよ。

㉣ $4 \times 4 \div 2 = 8$

㉤ $8 \times 4 \div 2 = 16$

㉥ $12 \times 4 \div 2 = 24$

三角形の高さは同じ。底辺の長さが2倍、3倍になると、面積はどのように変わるかな。

問二 問一をもとに、(あ)～(え)にあてはまる数を入れましょう。

○ 底辺の長さが同じとき、高さが2倍、3倍…になったときの三角形の面積は、

(あ) 倍, (い) 倍… となる。

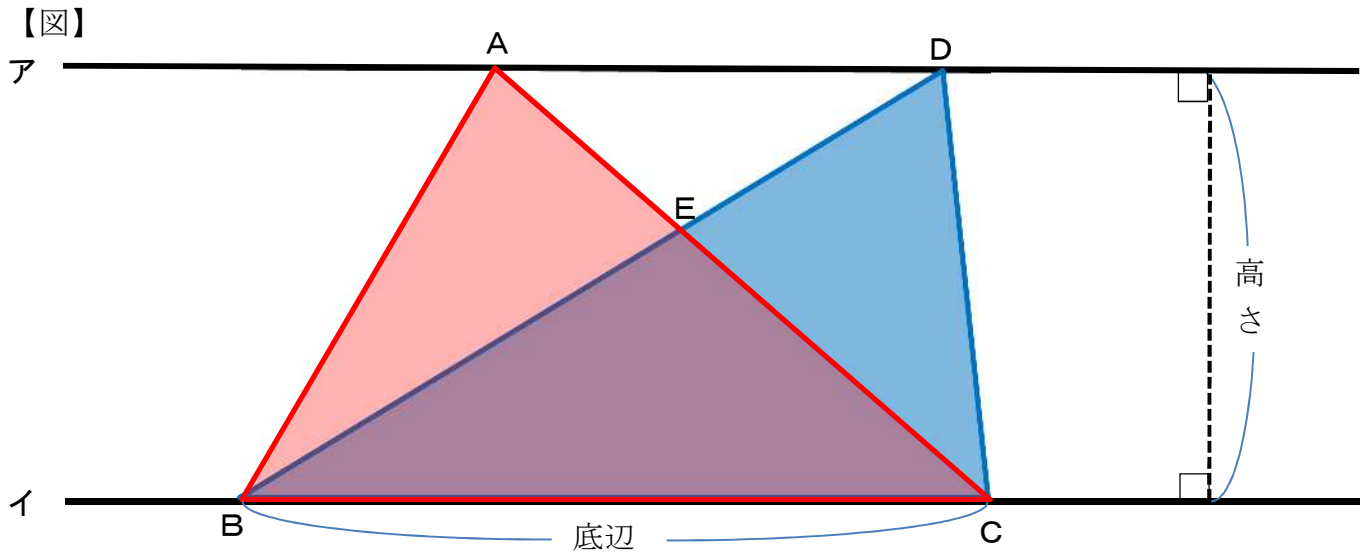
【答え】(あ) (い)

○ 高さが同じとき、底辺の長さが2倍、3倍…になったときの三角形の面積は、

(う) 倍, (え) 倍… となる。

【答え】(う) (え)

問三 【図】の直線アと直線イは平行です。 にあてはまる言葉を入れましょう。



① 三角形ABCと三角形DBCは、辺BCをそれぞれの三角形の底辺とすると、

が等しいので、面積も等しい。

② 三角形ABCと三角形DBCが重なっている部分を切り取った後にできる、

三角形ABEと三角形DCEの三角形の面積は といえる。